

(別記様式1)

記入例

## げんさい未来塾塾生願書

フリガナ ギフ ゲンサイ	(昭和)・平成) 43年8月18日生	性別
氏名 岐阜 げんさい		(男)・女
現住所 〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL (058) 293-3890 携帯 (090) 〇〇〇〇 - XXXX e-mail(携帯メールを除く): gfbosai@gifu-u.ac.jp		
最終学歴 平成3年3月 岐阜大学工学部土木工学科卒業		
職業 建設会社勤務		
資格・特技・業務経験など、防災減災に活かせると思うものとその「活かし方」について ご記入下さい  防災士【知識, 活動経験, 人脈・仲間】 赤十字救急法救急員【救急活動, 指導】 第2級海上特殊無線技士免許【災害時の通信, 無線通信の概要紹介】 第4級アマチュア無線技士【災害時の通信, 講習指導】 フォークリフト運転技能講習修了【災害時の救助現場支援(重機操作), 支援物資の荷下ろし・運搬】 秘書検定2級【災害時の情報収集・整理・発信】 英検2級【外国人被災者への情報発信・通訳・ボラセン受付】 ボーイスカウト指導員経験あり【ロープワーク指導・サバイバルキャンプ企画・指導】 清流の国ぎふ防災減災センター 防災リーダー育成講座サポーター(令和元年8月7日, 21日, 28日, 9月4日, 11月17日, 24日, 12月1日, 8日)【企画・運営などの補助】 介護経験あり【福祉的配慮助言】		

## 志望動機と実績調書

記入例

氏 名 岐阜 げんさい

### 志望動機

熊本地震などの報道を見て、地域の災害に対する備えを行っていくことの重要性を感じています。近所にも高齢者が多く、テレビで見るような避難所では暮らしていくことが難しいのではないかと感じています。町内でも避難訓練の時に避難所生活について話題になりますが、どこから考えれば良いのか途方に暮れている状況です。

げんさい未来塾では、スーパーバイザーと相談しながら実践計画を進められるということだったので、げんさい未来塾でなら、地域の状況に合わせた避難所開設・運営マニュアルを作れるのではないかと思います、志望しました。

### これまでの防災・減災に関わる活動などの実績

- ・清流の国ぎふ防災減災センター 防災リーダー育成講座サポーター（令和元年8月7日、21日、28日、9月4日、11月17日、24日、12月1日、8日）【運営補助】
- ・町内の防災担当を3年間やっています【未来塾活動の実践の場として利用も可能】
- ・平成30年7月豪雨について、関市でのボランティア活動2回（自宅の片付けなど）【被災者ニーズの種類や変化を感じました】

(別記様式3)

## 地域防災・減災に関する実践計画調書

氏名 岐阜 げんさい

希望するスーパーバイザー 清流 ミナモ (←実際にはリストに掲載しているスーパーバイザーを記入)

地域防災・減災に関する実践計画\*

計画種別 ①自身の活動の中で達成したい実践計画②センターで提案する実践計画：資料1のテーマ番号 ( )

## 取り組むテーマ： 校区の避難所開設・運営マニュアルを作る

そのテーマに取り組む目的を、分かりやすく説明してください

私の地域では学校が避難所として指定されていますが、避難所の開設・運営マニュアルはまだありません。地域には高齢者も多く、このままでは、災害時に避難所が開設されても大変な事になってしまうのではと危惧しています。そのため、少しでも環境の良い避難所を実現するためのマニュアルを作ることと目的としています。

そのテーマを実施するために、いつ頃に何をするのか、時系列で具体的に説明してください

5月～7月：既存の避難所開設マニュアル、避難所運営マニュアルを集める。また、被災地に行った経験のある人や、手記などから、避難所における問題、うまくいった事例などについて調べて、まとめる。

8月～10月：地域の防災訓練のメニューで、自分の地域で起きそうな問題、出来そうなうまくいった事例などを紹介する。また、各町内の防災担当を中心に、地域の避難所開設・運営マニュアルを考える有志の会の呼びかけを行うなど、一緒に考えるチームを作る。同時に、既存マニュアルを参考にしながらマニュアルの骨子を作る。

11月～1月：有志の会でマニュアルをまとめる。過去の事例でまとめた避難所の問題やうまくいった事例を取り込むようにする。事業所など連携が必要な所との調整を行う。

2月～3月：避難所開設・運営マニュアルを完成させる。1年では完全なものは難しいかも知れないので、その場合は、残された課題をまとめておく。翌年度の避難訓練で作成したマニュアルの検証が出来ればと思います。

※必要があれば、枠を自由に広げていただいて構いません。

※げんさい未来塾入塾中の1年間に、ご自身が地域防災・減災に関する実践をどのように行っていく計画であるかをできるだけ具体的に述べて下さい。書類審査通過者は本計画に基づいた面接審査を行います。